

「みんなでつくる快・適なまち！」 千葉市がめざすスマートシティ



2022年10月

都市や地域が抱える諸課題の解決を行い、または価値を創出し
続ける持続可能な都市や地域

ICT等の新技術や官民各種のデータ活用による

市民一人一人に寄り添ったサービスの提供

各種分野におけるマネジメント(計画、整備、管理等)の高度化など

【出典】スマートシティガイドブック(内閣府等)

(2)スマートシティに取り組む背景

本市は、将来予想される重要な社会変化に対し、持続可能なまちづくりを進めるため、急速に進展するテクノロジーと、これまで培ってきたICT活用に関するノウハウを最大限に活かし、地域とともに「スマートシティの実現」を目指します。

千葉市を取り巻く重要な社会変化 (今後直面する社会変化)

✓ 人口減少・少子高齢化

- 高齢化率は2055年に約4割まで上昇見込み
- 高齢者の増加に伴う社会保障費の増大
- 生産年齢人口の減少に伴う税収減

✓ 地球温暖化に伴う気候変動リスク

- 自然災害の深刻化・頻発化など市民生活に甚大な被害が発生(電力・通信インフラへの影響)
- 気温や海水温・海面水位のさらなる上昇

✓ 大地震の発生による被災リスク

- 政府は、本市を含む南関東地域でマグニチュード7クラスの地震が発生する確率を、今後30年間で70%程度と推測

✓ 新型コロナウイルス等の感染症リスク

- ポストコロナ社会の到来
- デジタル化の急速な進展。経済活動・社会活動におけるサイバー空間(仮想空間)の活用の加速

✓ 公共インフラの老朽化

- インフラの老朽化が一層進行し、更新時期を迎えるインフラが多数発生
- インフラの更新に莫大な費用が発生

スローガンは…

こちよく

ちょうどいい

みんなで作る「快・適」なまち！



ポイント

1

個別最適 … あらゆる市民が自分に最適な暮らしを実感

- ・テクノロジーの活用などにより、多様な選択ができる
- ・一人ひとりが自分にあったサービスを受けられる

ポイント

2

全体最適 … 自然環境に配慮し、大切な資源を活かした、持続的な発展

- ・自然環境に配慮した持続可能なまちづくりが必要
- ・限りある時間・空間・その他の資源を賢く有効に利用

ポイント

3

市民中心 … 様々な主体が、地域の課題解決、新たな価値を創造

- ・市民とともに取り組むことでニーズを反映した解決を図る
- ・民間企業等のテクノロジーを活用し、新たなサービスを創出

(3) 取組みの方向性～5つのスマート～

目指すスマートシティの実現に向け、あらゆる分野を市民(利用者)目線で

1. 暮らしがスマート!

2. ビジネスがスマート!

3. 学びがスマート!

4. まちがスマート!

5. 市役所がスマート!



上記の5つに分類し、市民ニーズや地域課題に基づく様々な取組みを分野横断的に順次実施していきます。

目指す姿

あらゆる市民が
場所や時間を問わないサービス、活発なコミュニケーションに
よって、健康な生活、充実した生活を得られる

サービスイメージ



シェアリングエコノミーの推進



多言語による情報発信・
相談対応の強化



ヘルスケアデータ分析を
活用した保健指導



キャッシュレス決済



本市の取組例

実証実験中

ウェアラブル端末の装着により収集されるデータを活用した特定保健指導

特定保健指導の対象者に腕時計型のウェアラブル端末を装着していただき、日々収集されるバイタルデータに基づく特定保健指導を行うことによる健康面への効果や、特定保健指導の実施率向上への効果を検証する実証実験を実施しています。

【実証期間】

令和4年8月～令和5年2月(予定)

【使用するウェアラブル端末】

Fitbit

【対象者】

国民健康保険の特定保健指導対象者(希望者のみ)



参加者募集 健康サポート(特定保健指導)のご案内
令和4年度の健診結果より健康サポートが必要な方にお送りしています

さあはじめよう！ 生活習慣改善プログラム

参加者の声

Fitbitを装着したから
「一人じゃない」と
やる気に繋がりました。

Fitbitを巻ける事で
歩数を見る事が
楽しくなりました。

大満足！
やっぱりいいね。

健康サポート(特定保健指導)とは？
健診結果から、生活習慣病の発症リスクの高い方を対象に、管理栄養士や保健師などの専門職があなたの生活習慣改善に向けたサポートをします。また、ウェアラブル端末を装着し、アプリで自分の行動をモニタリングしながら改善に取り組みます。(費用は無料)

特設

【機能一部紹介】
・歩数測定
・心拍測定
・睡眠の質の測定
・運動(ラン・水泳・自転車など)

使用機種はこちら
フィットビット インスパイア 2
Fitbit INSPIRE 2

※プログラム終了後もそのままご自身でお使いください

目指す姿

あらゆる人材が、活躍できる多様な就労環境のもと

- ・働く人が、仕事と生活のバランスを保ち、やりがいや向上心をもって働く
- ・事業者が、新しい価値の創出や生産性の向上を実現

サービスイメージ



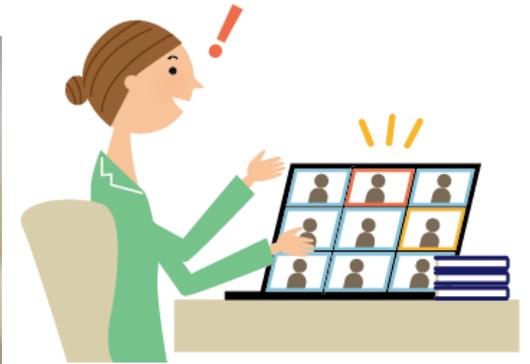
RPA、ロボット等の導入による負担軽減



積極的な技術・アイデア導入
社会ニーズに対応した産業創出



就業時のマッチング支援
多様な人材の社会進出促進



テレワークの促進や
柔軟な勤務体系



本市の取組例

実施中

スマート農業の推進

高齢化に伴う農業経営者の減少や農地が年々減少の傾向にあることを踏まえ、テクノロジー等の活用により、多様かつ意欲ある担い手の出現による活力ある農業の実現をはじめ、先端技術を用いた省力化・効率化された農業の実現等を目指し、スマート農業を推進しています。

● 農政センターの機能強化

市内農業者が新たな技術に触れ、体験できる場としてリニューアル



● データを駆使した農業経営の支援

農業データを総合的に見える化し、農業者の経営をサポート



● スマート農業技術導入支援

ICTやロボット技術を活用した機器や農業機械の整備などに対する支援



目指す姿

あらゆる市民が、

- ・時間や場所を問わず、多様な方法で、生涯にわたり個々に応じた質の高い学びに取り組むことができる
- ・千葉市に対して愛着を持ち、郷土について学ぶことができる

サービスイメージ



オンライン学習などICT技術の活用
・デジタルデバイドの解消



生涯学習に関する
情報提供の充実



データを活用した指導・
学習コンテンツの充実



文化財のデジタル化
による保存・活用



本市の取組例

実施済

デジタルミュージアム

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う、新しい生活様式に根差した取組みの一環として、文化芸術の魅力と最新のテクノロジーを組み合わせ、より多くの方に安心して文化芸術を楽しんでいただけるよう、千葉市美術館においてデジタルミュージアムを開催しました。

【開催期間】

令和3年1月～令和3年2月

【開催場所】

千葉市美術館1F さや堂ホール

【題材作品】

千葉市美術館所蔵の浮世絵(5作品)

【展示作品例】

- ・ムービングアート
体の動きによって絵画が動いているように見えます。
- ・空中映像
液晶パネルを操作することなく、絵画の拡大等ができます。



目指す姿

あらゆる市民が、

- ・暮らしを支える充実した基盤のもと、安全・安心な生活を送ることができる
- ・環境にやさしく、緑や水辺と調和した、千葉市の魅力を感じる

サービスイメージ



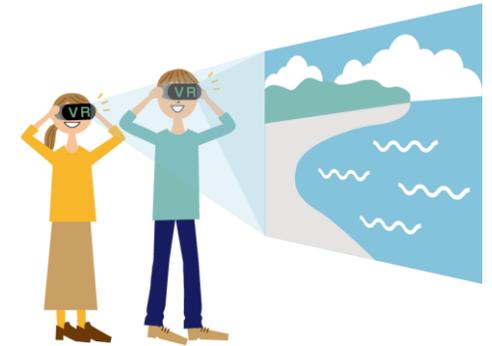
MaaS、次世代モビリティサービス



カメラやAIを用いた危険箇所の把握



脱炭素社会に向けた再生可能エネルギーの活用



地域の魅力の再発掘・磨き上げ



本市の取組例

実証実験中

幕張新都心版MaaS社会実装サポート事業

- ・MaaS(マース)とは、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせ、検索・予約・決済を一括で行うことができるほか、交通以外のサービス等とも連携するなど、利便性の向上や地域の課題解決に資するサービスです。
- ・2023年春に予定されている「幕張豊砂駅」の開業に合わせたサービス実現を目指し、民間事業者等による社会実装を見据えた実証実験を支援します。



目指す姿

- ・市民を中心とした多様な主体が市政に参画し、共に公共サービスを創り、地域課題を解決することができる
- ・一人ひとりのニーズに合わせた公共サービスを選ぶことができる
- ・市役所は、積極的にスマートシティの実現をリードする

サービスイメージ



ICTを活用した情報共有



サービスのオンライン化



プッシュ型サービス・
対話型サービス



市政に関する情報への
接触機会の向上



本市の取組例

実施中

「あなたが使える制度お知らせサービス～For You～」の提供

各種手当の受給や健康診査などの利用について、市が保有する住民情報を活用して、対象となる可能性のある市民に対し、LINEメッセージにより個別にお知らせすることで、受給漏れなどの防止を図るサービスを提供しています。

【サービス開始】

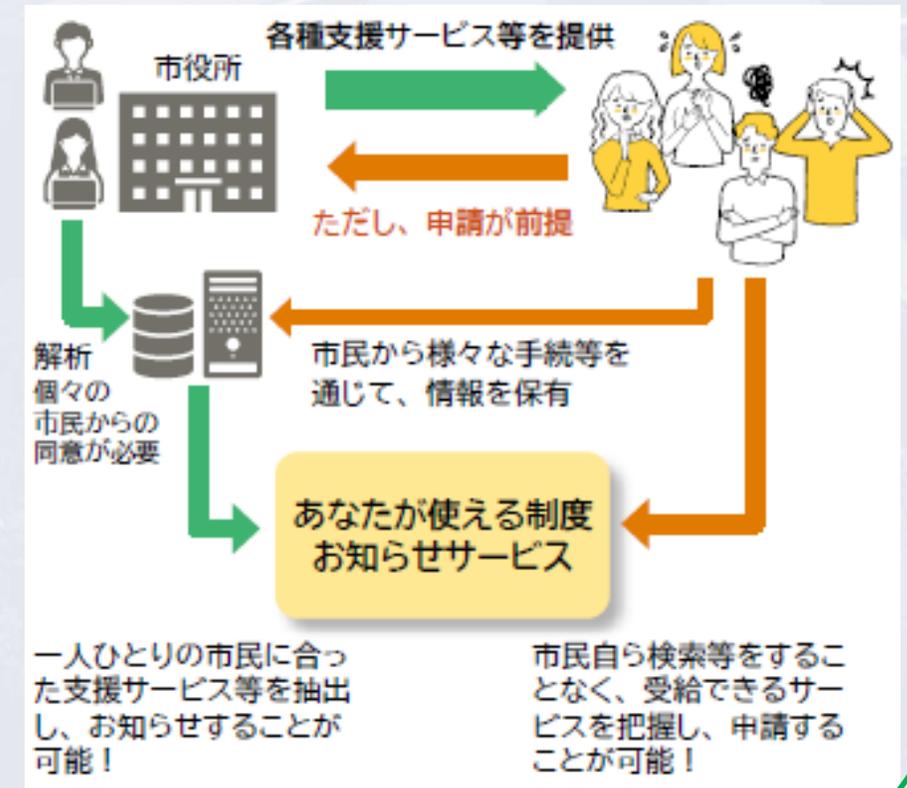
令和3年1月

【対象通知制度】

26制度 ※令和4年9月末時点

【使用するアプリケーション】

LINE



(4) サービス実装の進め方

①地域課題や市民ニーズの把握

②民間企業等の保有する技術等とのマッチング

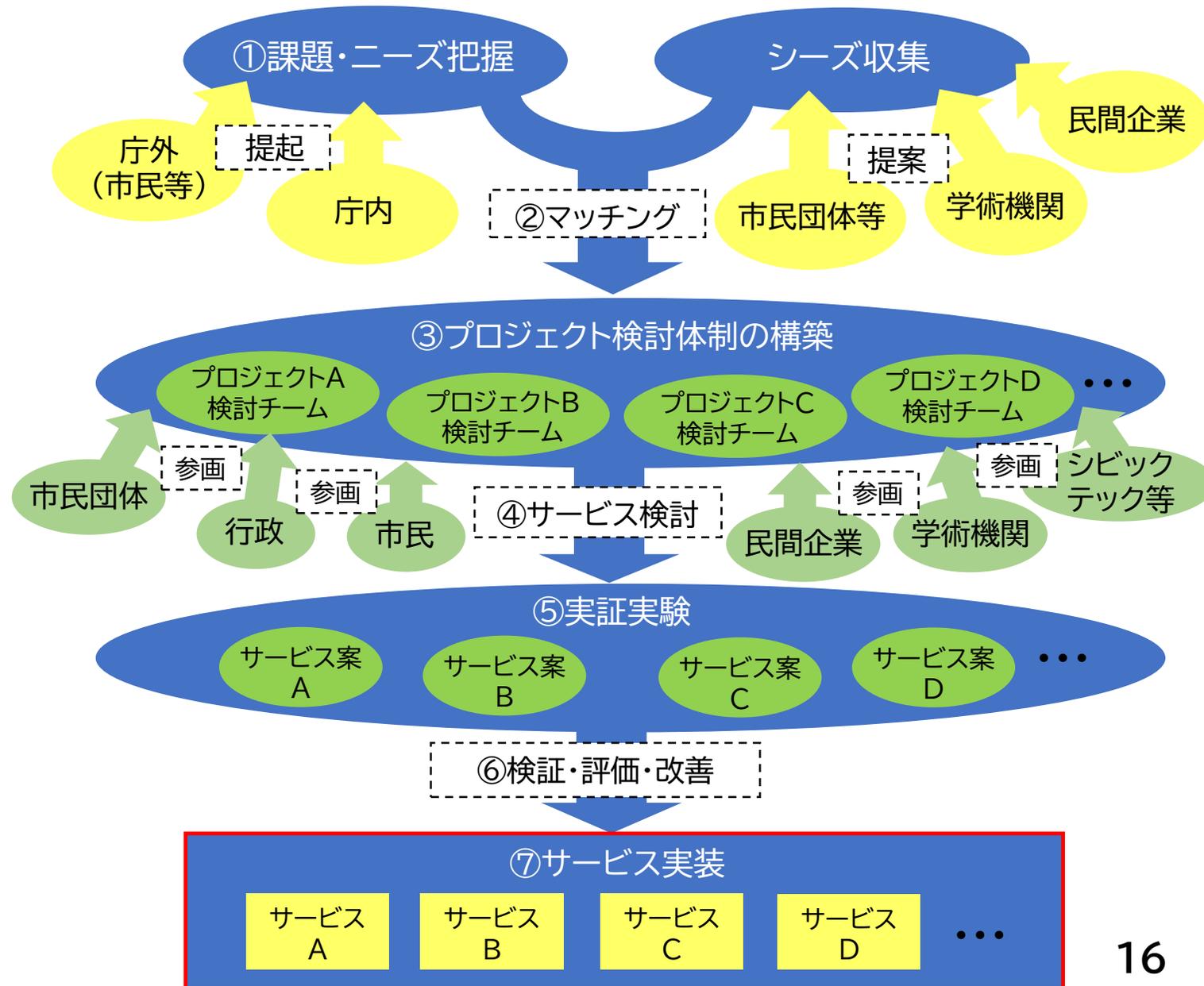
③多様な主体を巻き込んだプロジェクト検討体制の構築

④サービス内容の検討

⑤実証実験の実施

⑥実証実験結果の検証・評価、サービス改善

⑦サービス実装



スマートシティプロジェクトとは

スマートシティ推進ビジョンの実現に向けて、現時点で予定している具体的な取組みをまとめたパンフレットです。2022年3月に「スマートシティプロジェクト2022」を発行し、全28プロジェクトを掲載しています。 ※スマートシティプロジェクトは毎年度更新します。



【プロジェクトの内訳】

暮らしがスマート！関連……4プロジェクト
ビジネスがスマート！関連……5プロジェクト
学びがスマート！関連……5プロジェクト
まちがスマート！関連……10プロジェクト
市役所がスマート！関連……4プロジェクト
計 28プロジェクト